



全国投資セミナー-2022年8月



# 米国株投資 – GAFAMは終わりなのか？



2022年8月27日(土)

マネックス証券 チーフ外国株コンサルタント 岡元兵八郎

# CPI (消費者物価指数)

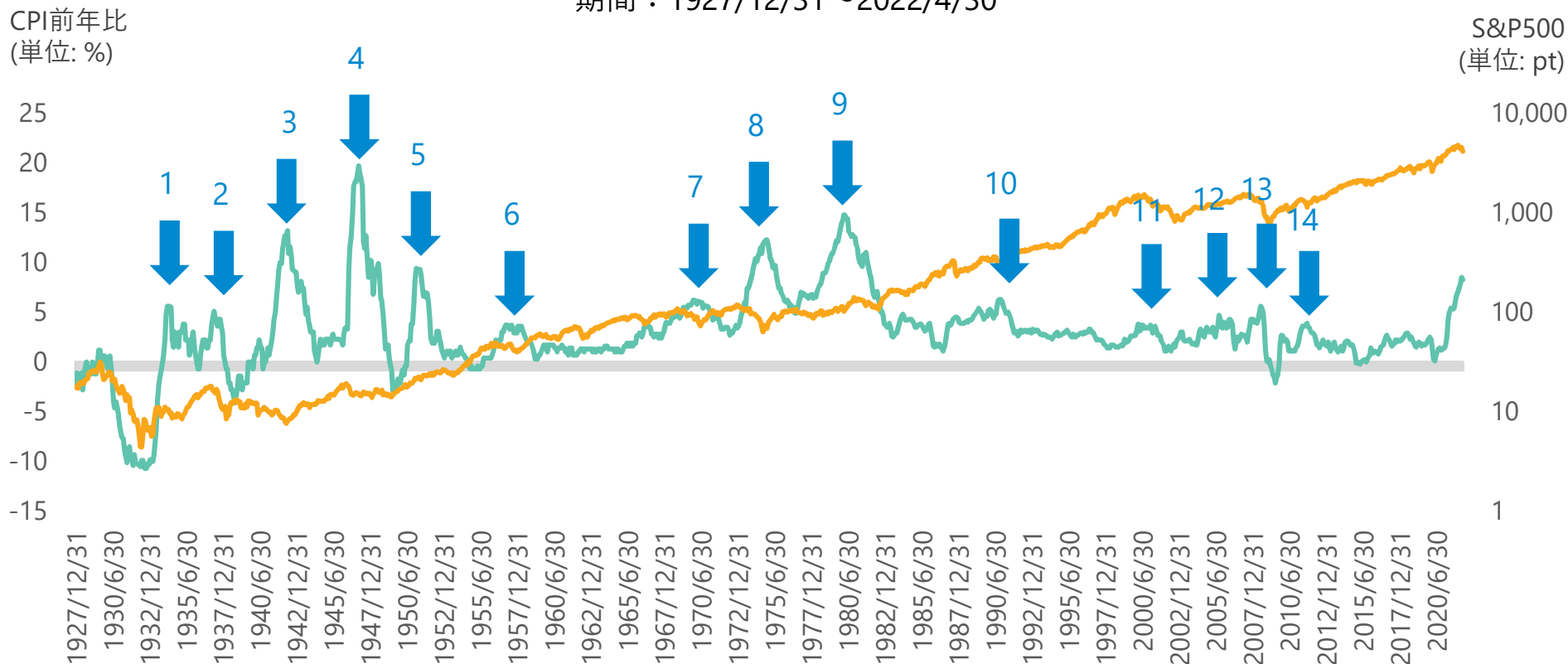
(単位：%)

(期間：2018/12~2022/8)



# インフレピークと前後のS&P500パフォーマンス

左軸：CPI (消費者物価指数) 前年比、右軸：S&P500 [対数表示]  
 期間：1927/12/31～2022/4/30



	ピーク1	ピーク2	ピーク3	ピーク4	ピーク5	ピーク6	ピーク7	ピーク8	ピーク9	ピーク10	ピーク11	ピーク12	ピーク13	ピーク14	平均
	1934/5/31	1937/5/31	1942/5/31	1947/3/31	1951/5/31	1957/5/31	1970/1/31	1974/12/31	1980/3/31	1990/11/30	2000/3/31	2005/9/30	2008/7/31	2011/9/30	
12ヶ月前	-0.3%	12.9%	-13.1%	-15.9%	14.6%	4.9%	-17.5%	-29.7%	0.5%	-6.9%	16.5%	10.2%	-12.9%	-0.9%	-2.7%
6ヶ月前	-2.7%	-5.9%	-10.6%	1.4%	10.3%	5.2%	-7.4%	-20.3%	-6.6%	-10.8%	16.8%	4.1%	-8.1%	-14.7%	-3.5%
3ヶ月前	-10.7%	-10.0%	-5.1%	-0.8%	-1.3%	9.6%	-12.6%	7.9%	-5.4%	-0.1%	2.0%	3.1%	-8.5%	-14.3%	-3.3%
3ヶ月後	-4.8%	-1.4%	5.8%	0.3%	8.2%	-4.7%	-4.1%	21.6%	11.9%	13.9%	-2.9%	1.6%	-23.6%	11.2%	2.4%
6ヶ月後	-0.7%	-31.7%	14.0%	-0.4%	6.3%	-12.0%	-8.2%	38.8%	22.9%	21.0%	-4.1%	5.4%	-34.8%	24.5%	2.9%
12ヶ月後	-0.3%	-43.0%	47.9%	-0.6%	10.9%	-7.0%	12.8%	31.5%	33.2%	16.4%	-22.6%	8.7%	-22.1%	27.3%	6.7%

(出所：ブルームバーグよりマネックス証券作成)

# インフレピークと前後のS&P500パフォーマンス

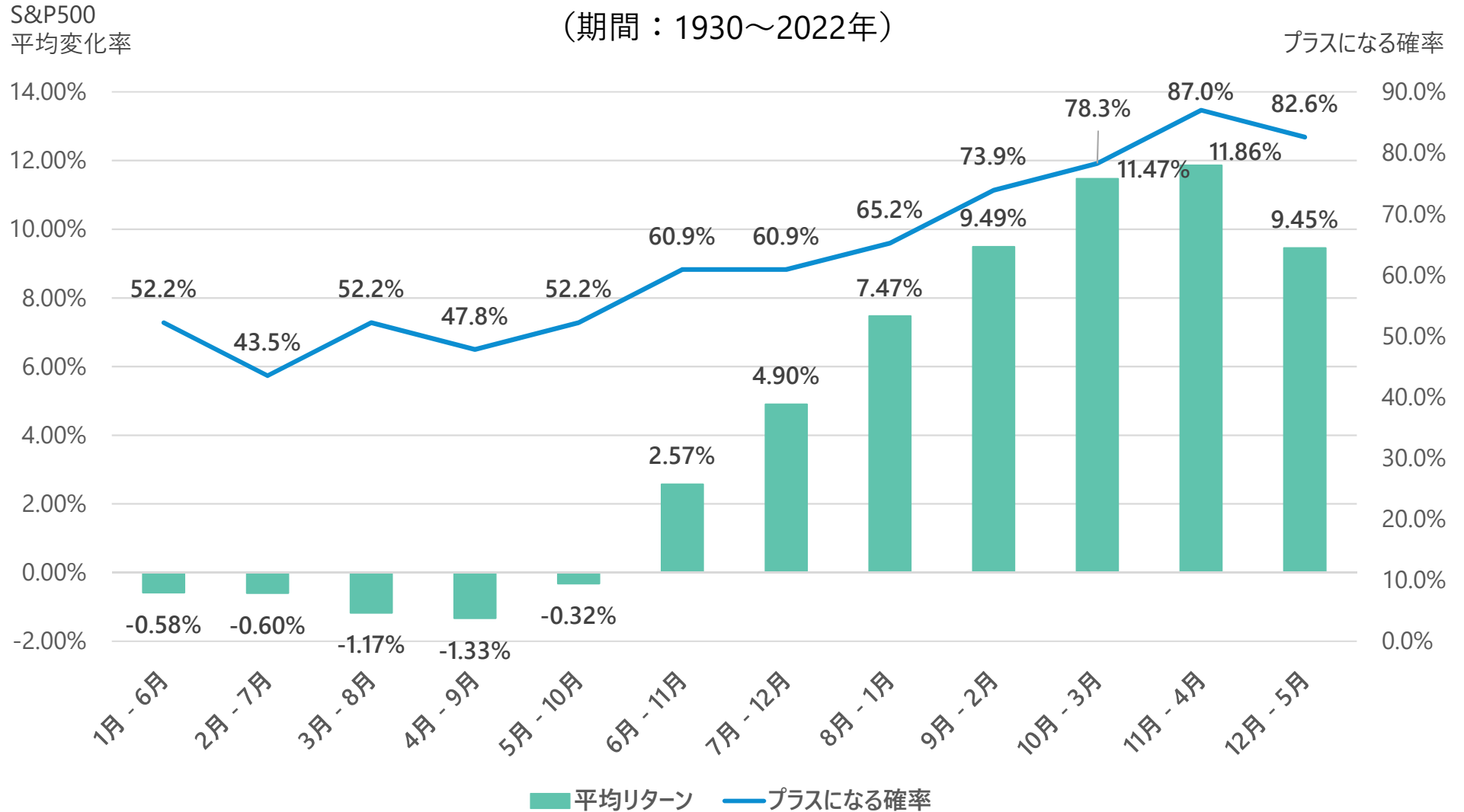
ピーク前6ヶ月からピークまで10%以上下落したケースのパフォーマンス

期間：1927/12/31～2022/4/30

インフレピーク	1942/5/31 P-3	1974/12/31 P-8	1990/11/30 P-10	2011/9/30 P-14	平均
12ヶ月前	-13.1%	-29.7%	-6.9%	-0.9%	-12.6%
6ヶ月前	-10.6%	-20.3%	-10.8%	-14.7%	-14.1%
3ヶ月前	-5.1%	7.9%	-0.1%	-14.3%	-2.9%
1ヶ月前	6.4%	-2.0%	6.0%	-7.2%	0.8%
1ヶ月後	1.8%	12.3%	2.5%	10.8%	6.8%
3ヶ月後	5.8%	21.6%	13.9%	11.2%	13.1%
6ヶ月後	14.0%	38.8%	21.0%	24.5%	24.6%
12ヶ月後	47.9%	31.5%	16.4%	27.3%	30.8%

# S&P500 6ヶ月毎のリターンとプラスになる確率

大統領就任2年目 中間選挙の年



(出所：BofA Global Research よりマネックス証券作成)

# GAFAM+銘柄 年間変化率

(期間：2000/12/29～2022/8/19)

	AAPL	MSFT	GOOGL	AMZN	TSLA	NVDA	META	S&P500	NASDAQ
2000/12/29	-71.1%	-62.8%	-	-79.6%	-	39.6%	-	-10.1%	-36.8%
2001/12/31	47.3%	52.7%	-	-30.5%	-	308.4%	-	-13.0%	-32.7%
2002/12/31	-34.6%	-22.0%	-	74.6%	-	-82.8%	-	-23.4%	-37.6%
2003/12/31	49.1%	5.9%	-	178.6%	-	101.6%	-	26.4%	49.1%
2004/12/31	201.4%	-2.4%	-	-15.8%	-	1.6%	-	9.0%	10.4%
2005/12/30	123.3%	-2.1%	115.2%	6.5%	-	55.2%	-	3.0%	1.5%
2006/12/29	18.0%	14.2%	11.0%	-16.3%	-	102.5%	-	13.6%	6.8%
2007/12/31	133.5%	19.2%	50.2%	134.8%	-	37.9%	-	3.5%	18.7%
2008/12/31	-56.9%	-45.4%	-55.5%	-44.6%	-	-76.3%	-	-38.5%	-41.9%
2009/12/31	146.9%	56.8%	101.5%	162.3%	-	131.5%	-	23.5%	53.5%
2010/12/31	53.1%	-8.4%	-4.2%	33.8%	-	-17.6%	-	12.8%	19.2%
2011/12/30	25.6%	-7.0%	8.7%	-3.8%	7.2%	-10.0%	-	0.0%	2.7%
2012/12/31	31.4%	2.9%	9.5%	44.9%	18.6%	-11.5%	-	13.4%	16.8%
2013/12/31	5.4%	40.1%	58.4%	59.0%	344.1%	30.7%	105.3%	29.6%	35.0%
2014/12/31	37.7%	24.2%	-5.4%	-22.2%	47.8%	25.2%	42.8%	11.4%	17.9%
2015/12/31	-4.6%	19.4%	46.6%	117.8%	7.9%	64.4%	34.1%	-0.7%	8.4%
2016/12/30	10.0%	12.0%	1.9%	10.9%	-11.0%	223.8%	9.9%	9.5%	5.9%
2017/12/29	46.1%	37.7%	32.9%	56.0%	45.7%	81.3%	53.4%	19.4%	31.5%
2018/12/31	-6.8%	18.7%	-0.8%	28.4%	6.9%	-31.0%	-25.7%	-6.2%	-1.0%
2019/12/31	86.2%	55.3%	28.2%	23.0%	25.7%	76.3%	56.6%	28.9%	38.0%
2020/12/31	80.7%	41.0%	30.9%	76.3%	743.4%	121.9%	33.1%	16.3%	47.6%
2021/12/31	33.8%	51.2%	65.3%	2.4%	49.8%	125.3%	23.1%	26.9%	26.6%
2022/8/19*	-3.4%	-14.9%	-19.1%	-17.1%	-15.8%	-39.3%	-50.1%	-11.3%	-18.9%
期間中変化率	18584%	390%	2329%	3532%	16610%	18152%	531%	188%	257%

(出所：ブルームバーグよりマネックス証券作成)

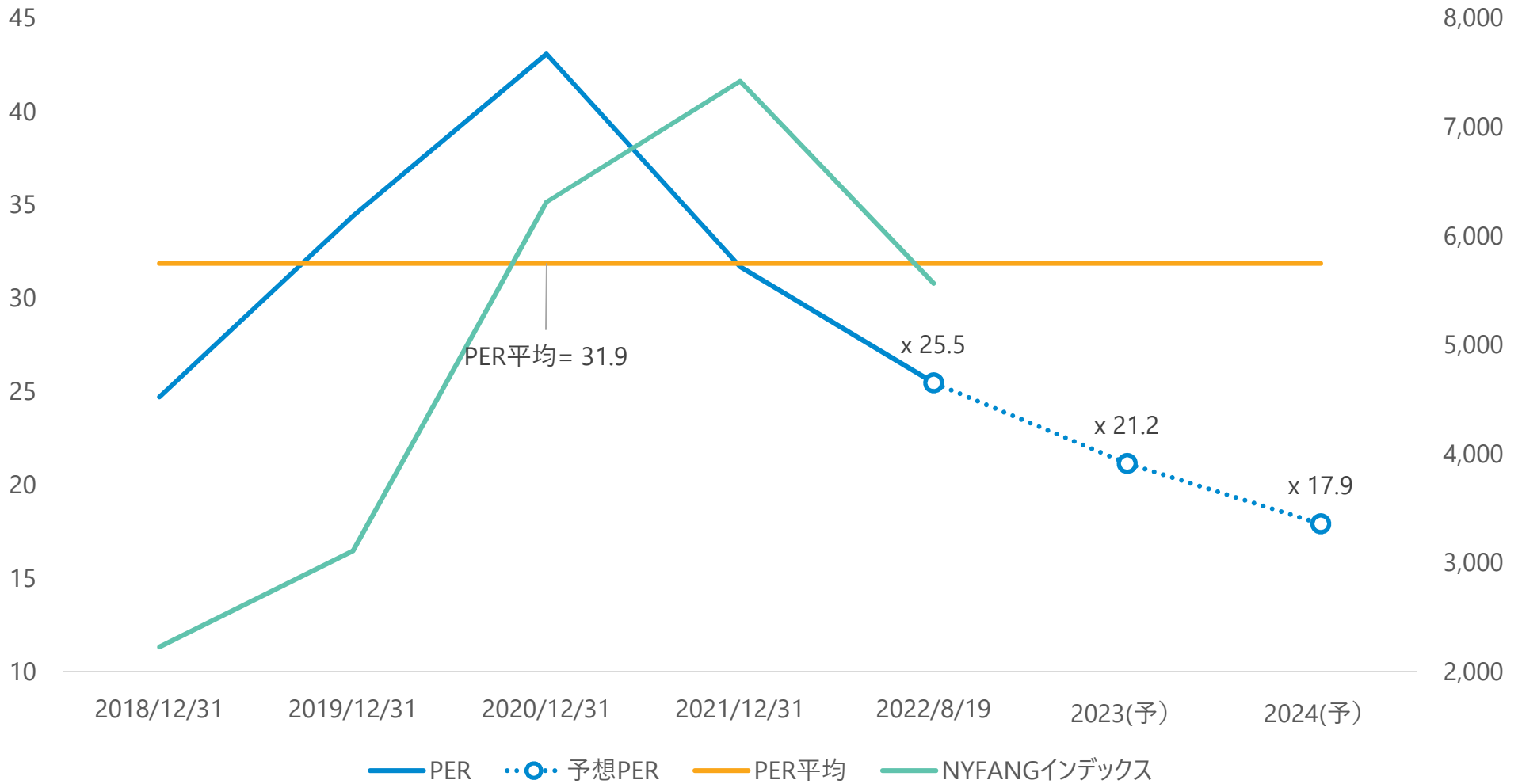
\* 2022年は年初から8/19までの変化率

# NY FANG+インデックスとPER

(期間：2018～2024年)

PER  
(単位：倍)

指数  
(単位：pt)





## GAFAMの強みとは？



Meta



Microsoft

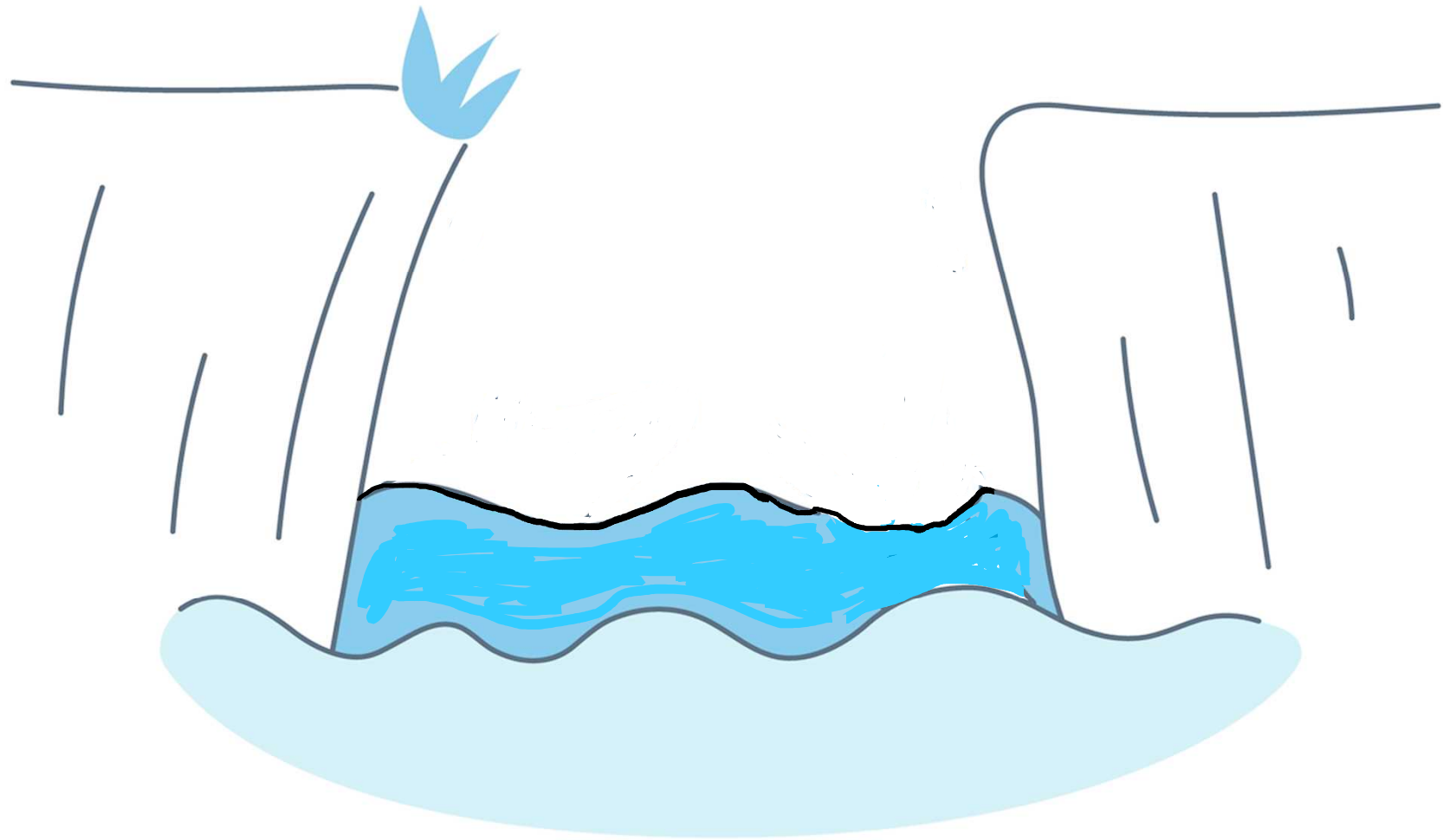
GAFAMには他社が真似できない  
MOAT (モート) がある



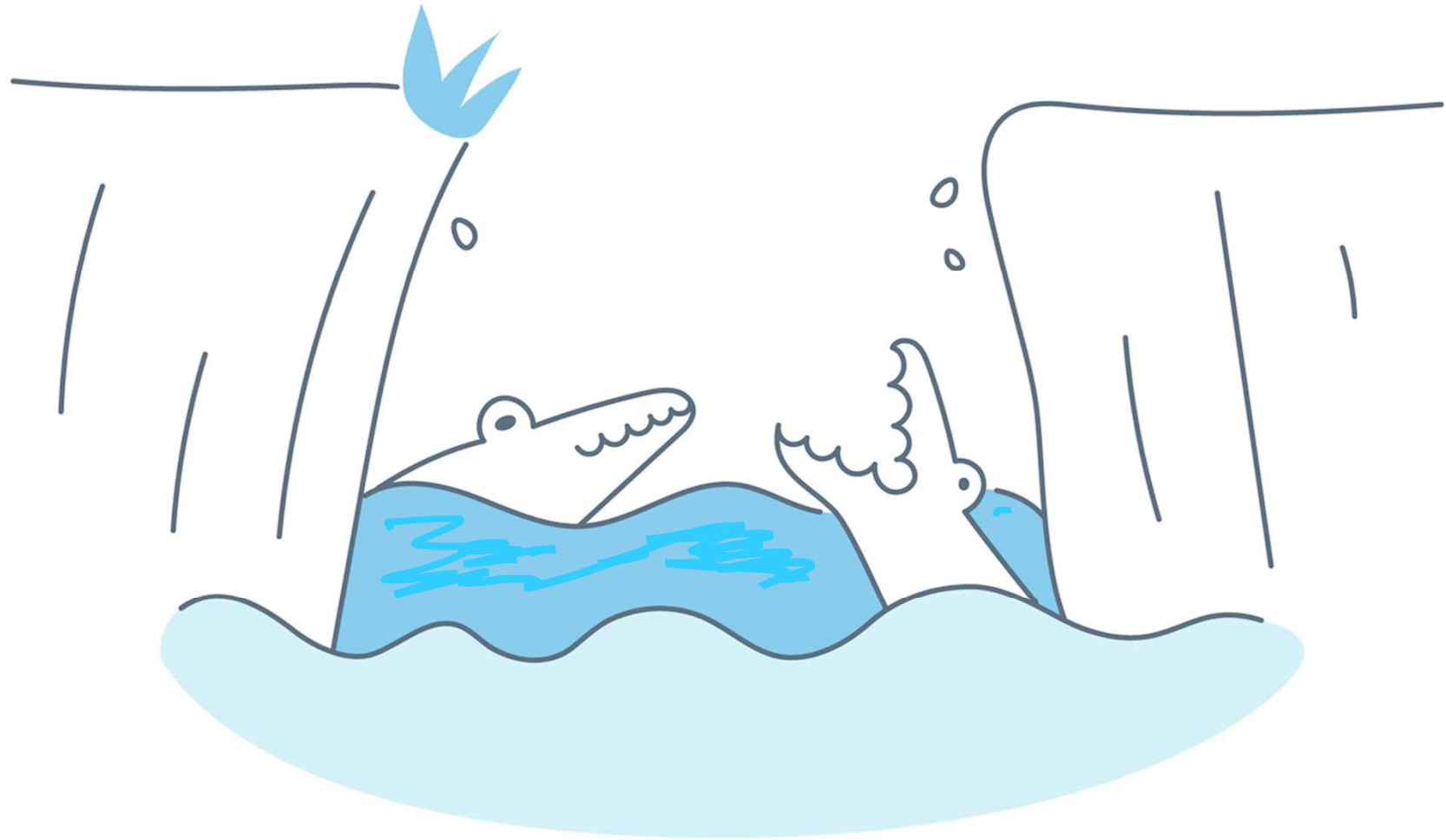
モート = 堀



# モート (堀)



# GAFAMのモート (堀)





# GAFAM企業のモート (例)

アップル (AAPL)



iPhoneを中心としたエコシステム

iPhone – iPad - Apple Watch – Mac – iCloud

アルファベット (GOOGL)

AI (人工知能)



アマゾン (AMZN)



翌日配送を可能とする配送インフラ、流通網を保有



# 広大な国土を支える流通網



日米の国土の差は**約26倍**

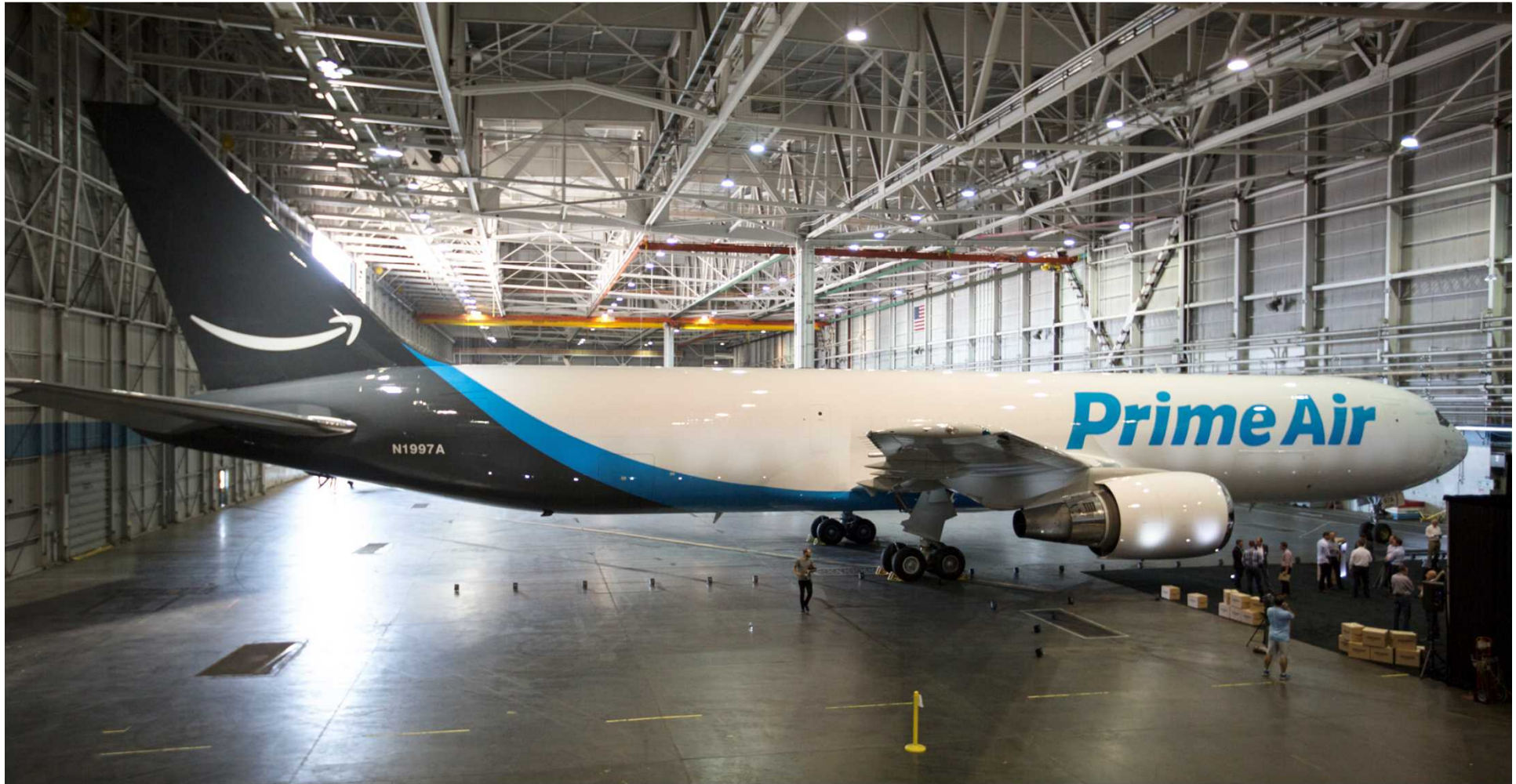
# アマゾンの配送センター



(出所：Amazon)



# プライム・エア



(出所：Amazon)

# ラストワンマイル(last one mile)配達



ラストワンマイル





# リビアンのEV配送用トラック



(出所：Amazon)

# 将来のラストワンマイル配達



アマゾン・プライムエア



アマゾン・スカウト

# 将来のラストワンマイル配達



アマゾン・スカウト





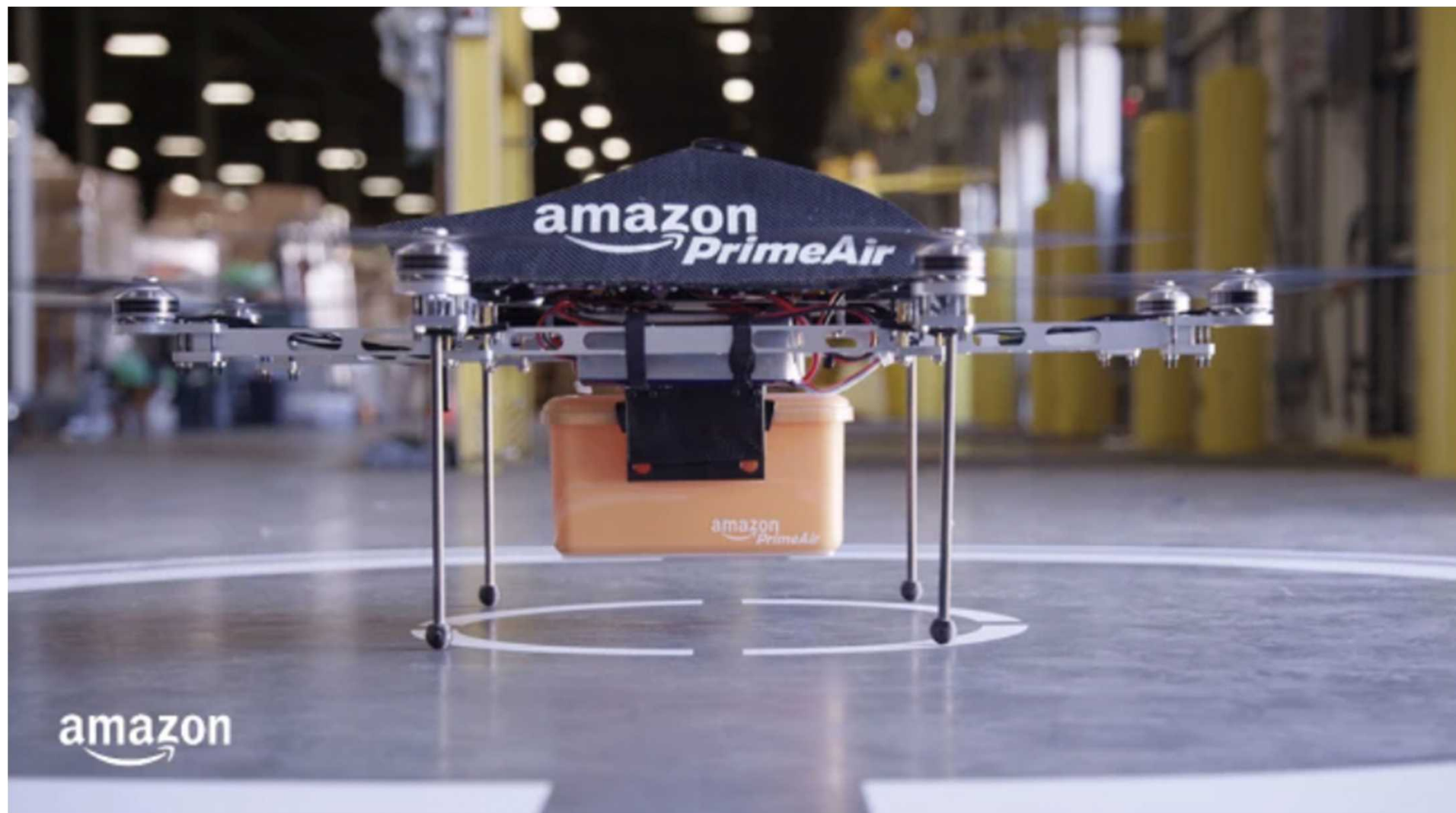
(出所：Amazon)



(出所：Amazon)



# 将来のラストワンマイル配達



アマゾン・プライムエア

(出所：Amazon)

# レジなしコンビニのアマゾン GO



(出所：Amazon)



# アマゾン進化の歴史



オンラインで本の販売を開始(1994年7月)

オンラインでありとあらゆるものを販売

IMDb  
映画のデータベース (1998年に買収)

会員制フリーデリバリー (当初の会費\$79)  
**アマゾンプライム(2005年)**

クラウドサービス  
**AWS: Amazon Web Services (2006)**

実店舗  
**Whole Food**  
オーガニックスーパー (2017年に買収)

**Prime Video (2011)**

MGM  
(2021年に買収)

**Amazon Music(2014)**

**Amazon Now (2014)**  
2時間配達、  
\$7.99で1時間以内に配達 (都市限定)

無人店舗  
**Amazon Go**

Just Walkout  
テクノロジー

Drone配送サービス  
**Amazon Prime Air**

自動運転配達  
**Amazonスカウト**

スマートスピーカー  
**Amazon Echo (2014年)**

スクリーン付きEcho  
**Echo Show (2017)**

セキュリティカメラ  
**Amazon Ring (2018年に買収)**

ロボット掃除機  
**iRobot (2022年に買収)**

ホームセキュリティロボット  
**Amazon Astro**

ホームセキュリティドローンの発売予定



GAFAMが参入する  
次の大きな市場は

## ヘルスケア業界



2020年、米国ヘルスケア関連の消費は**1.27兆ドル（約171.5兆円）**  
= 米国の消費全体の**19.7%**を占めており、**最も成長率の高い産業**

平均的な65歳以上の夫婦がリタイヤ後に必要な医療費  
= **295,000ドル(約4,000万円)** の貯蓄が必要

米国のヘルスケア関連のアドミのコストは**GPDの8%**、  
他国は平均**3%**

**米国のヘルスケア業界は効率的でない**  
米国は高所得国27カ国で、ヘルケア業界の効率性は**22位**



by  amazon pharmacy

2018年にはアマゾンが  
オンライン薬局のPillPackを買収。  
後に名前をAmazon Pharmacy  
(アマゾン薬局) へと変更

The Amazon Pharmacy logo, featuring the word "amazon" in dark blue with the Amazon smile arrow, followed by the word "pharmacy" in a teal color, all contained within a light gray rectangular box.

amazon pharmacy



2022年7月21日 アマゾン は プライマリーケア（日常医療）のベンチャー企業のOne Medicalを39億ドルで買収すると発表

## One Medical とは

- 全米で188カ所の医療拠点を展開
- スマホアプリなどによる24時間年中無休の遠隔診断を提供する  
会員制プライマリケアサービスを提供
- 年額199米ドル（約2万7000円）のサブスクリプションサービス
- 会員数は767,000人
- グーグルやエアビーアンドビーなど、8000社以上の従業員向けの遠隔サービスを提供している

# アマゾンのアドバンテージはアマゾンプライム



## プライム会員数予想

2005年開始

**2022年末： 1.574億人**  
(米国人口の59.8%)

**2025年末： 1.683億人**  
(米国人口の62.4%)

# アマゾン (AMZN) 売上高

	2021年	2022年 (予)	2023年 (予)	2024年 (予)	2025年 (予)	2026年 (予)	2027年 (予)
<b>売上高 (百万ドル)</b>	<b>469,822</b>	<b>523,031</b>	<b>603,794</b>	<b>695,475</b>	<b>788,524</b>	<b>885,433</b>	<b>1,000,677</b>
前年比 (%)	21.7	11.3	15.4	15.2	13.4	12.3	13.0
<b>営業利益 (百万ドル)</b>	<b>24,879</b>	<b>15,683</b>	<b>32,225</b>	<b>52,360</b>	<b>67,404</b>	<b>77,572</b>	<b>94,531</b>
前年比 (%)	8.7	-37.0	105.5	62.5	28.7	15.1	21.9
<b>営業利益率 (%)</b>	<b>5.3</b>	<b>2.9</b>	<b>5.2</b>	<b>6.6</b>	<b>8.3</b>	<b>10.1</b>	<b>11.9</b>
<b>希薄化後 EPS (ドル)</b>	<b>2.33</b>	<b>0.21</b>	<b>2.45</b>	<b>3.7</b>	<b>5.16</b>	<b>6.88</b>	<b>8.98</b>
前年比 (%)	11.6	-90.8	1,044.0	50.9	39.3	33.4	30.6

2022年 8月20日現在

# アマゾン (AMZN) セグメント別売上高

(単位：百万ドル)

	2021年	2022年 (予)	2023年 (予)	2024年 (予)	2025年 (予)	2026年 (予)	2027年 (予)
オンラインストア	222,075	228,601	254,065	281,998	307,178	330,105	354,930
実店舗	17,075	18,834	19,853	21,070	22,176	23,659	24,172
サードパーティーサービス	103,366	116,139	135,093	158,072	175,800	196,679	220,544
サブスクリプション	31,768	35,952	41,848	47,268	51,844	58,721	63,409
広告サービス	31,160	38,058	46,186	55,591	67,577	78,932	87,654
AWS	62,202	82,246	103,668	127,155	152,808	191,050	229,799
その他	2,176	3,547	4,110	4,550	5,441	6,527	7,371
<b>合計</b>	<b>469,822</b>	<b>523,377</b>	<b>604,824</b>	<b>695,704</b>	<b>782,825</b>	<b>885,674</b>	<b>987,879</b>
オンラインストア	47%	44%	42%	41%	39%	37%	36%
実店舗	4%	4%	3%	3%	3%	3%	2%
サードパーティーサービス	22%	22%	22%	23%	22%	22%	22%
サブスクリプション	7%	7%	7%	7%	7%	7%	6%
広告サービス	7%	7%	8%	8%	9%	9%	9%
AWS	13%	16%	17%	18%	20%	22%	23%
その他	0%	1%	1%	1%	1%	1%	1%
<b>合計</b>	<b>100%</b>	<b>100%</b>	<b>100%</b>	<b>100%</b>	<b>100%</b>	<b>100%</b>	<b>100%</b>

2022年 8月20日現在

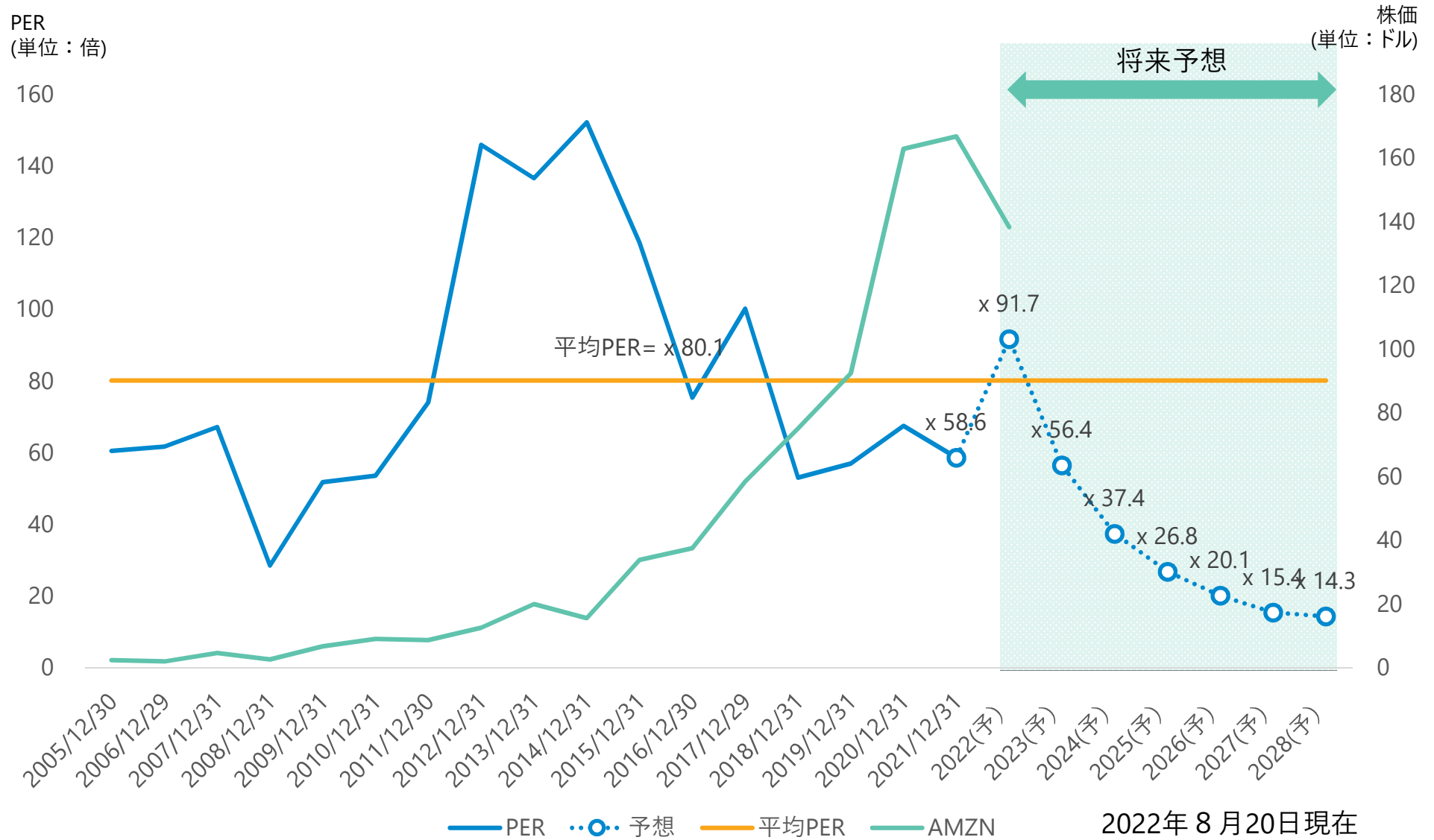
# アマゾン (AMZN) 地域別売上高

(単位：百万ドル)

	2021年	2022年 (予)	2023年 (予)	2024年 (予)	2025年 (予)	2026年 (予)	2027年 (予)
北米	279,833	314,062	352,596	400,973	439,340	482,620	525,969
海外	127,787	122,307	144,437	160,384	176,616	192,958	211,285
<b>合計</b>	<b>407,620</b>	<b>436,369</b>	<b>497,033</b>	<b>561,356</b>	<b>615,956</b>	<b>675,577</b>	<b>737,255</b>
北米	69%	72%	71%	71%	71%	71%	71%
海外	31%	28%	29%	29%	29%	29%	29%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

2022年 8月20日現在

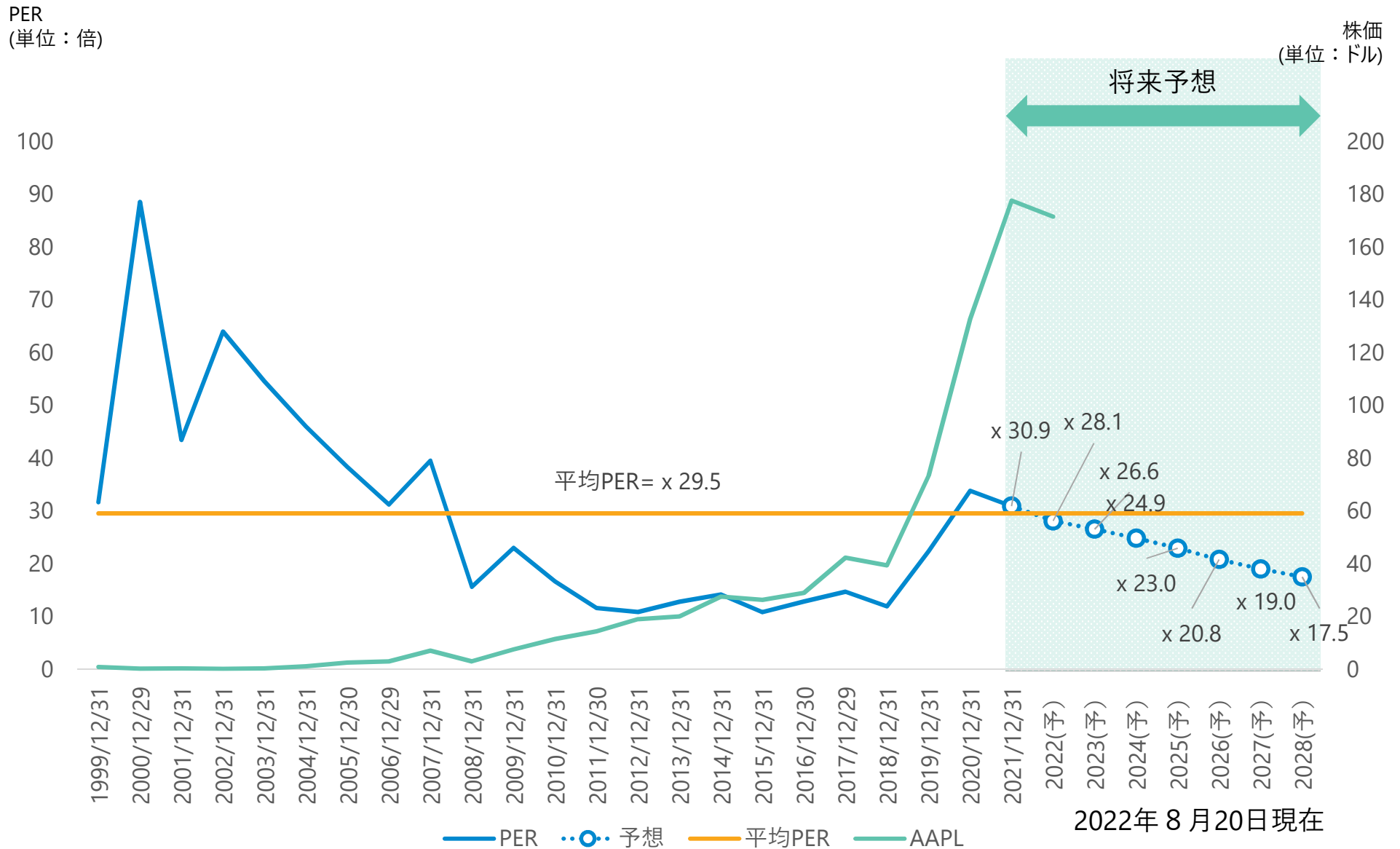
# アマゾン (AMZN) PER予想



(出所：ブルームバーグよりマネックス証券作成)

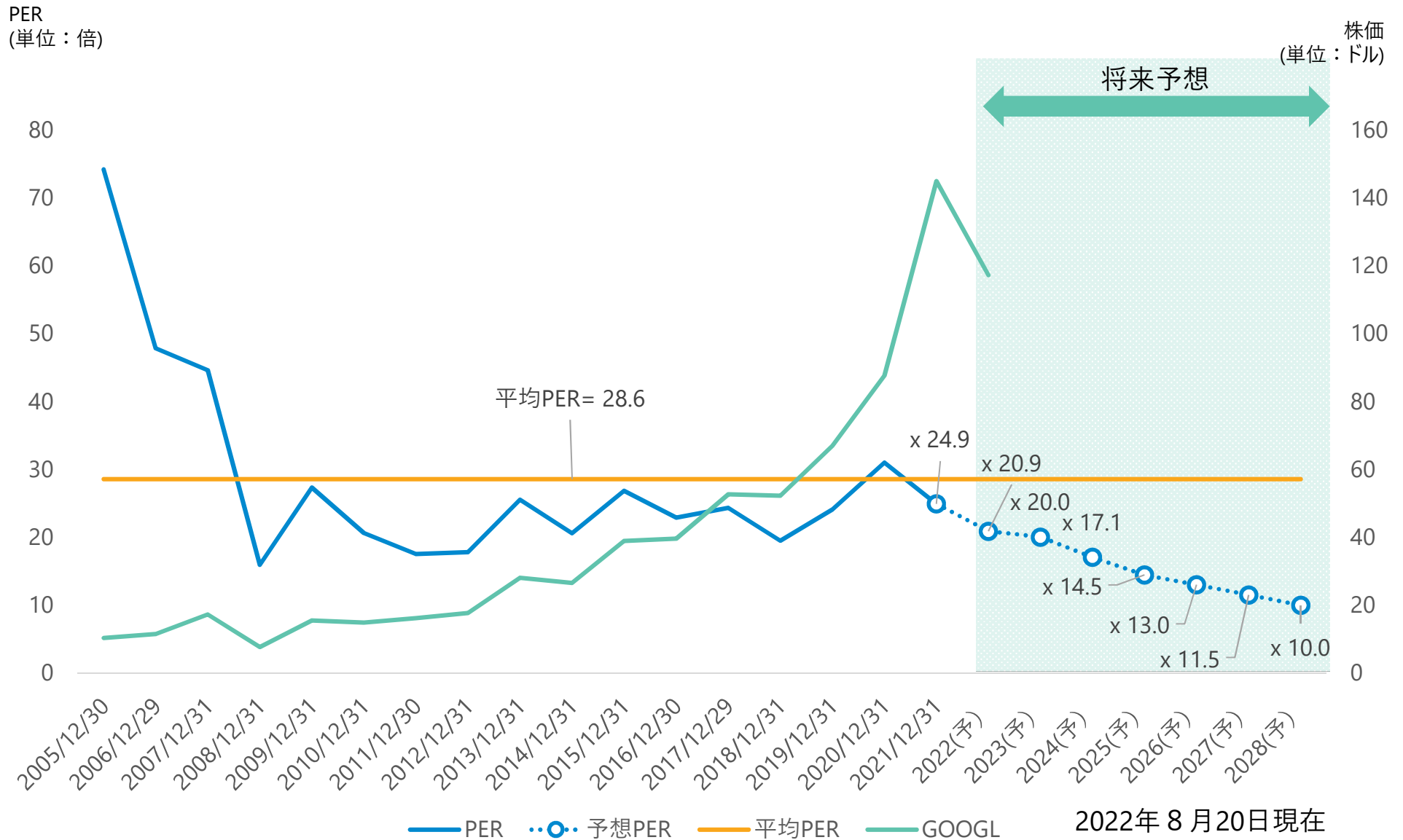


# アップル (AAPL) PER予想



(出所：ブルームバーグよりマネックス証券作成)

# アルファベット (GOOGL) PER予想



(出所：ブルームバーグよりマネックス証券作成)

# 高配当を狙った 長期投資のススメ



1999年末から2022年8月19日までの  
S&P500のリターン：

187.8%

同期間の配当再投資のリターン：

342.2%

「私の唯一の喜びを知っているかい？  
それは私の配当が入るのを見ることさ」

ジョン・ロックフェラー

**今のマーケットの下げは  
長期増配銘柄の買いの機会**

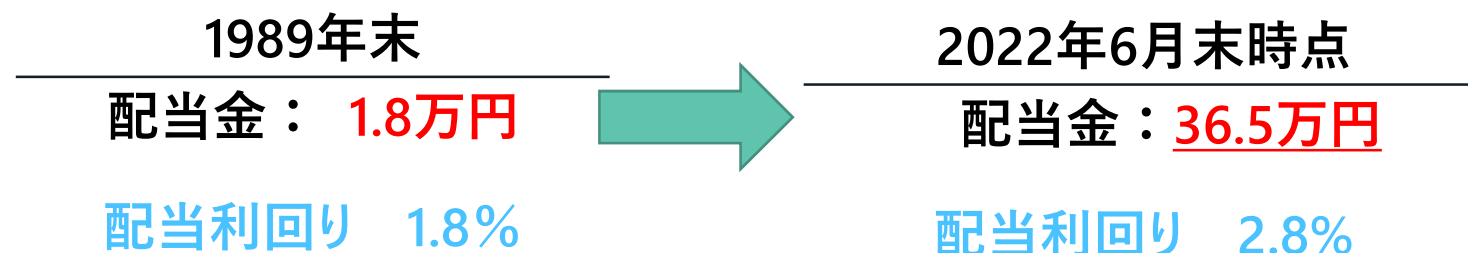


# コカコーラ (KO)に 1989年末に100万円投資した場合

## 株価の リターン



## 配当金の リターン



1989年末の100万円への  
投資に対する配当利回り  
：  
**約37%**

※過去の実績であり、将来の投資成果を示唆・保証するものではありません。

出所：ブルームバーグよりマネックス証券作成。手数料、税金は考慮していません。  
100ドルを100万円と仮定。1989年末の株価と配当金：\$ 4.83、\$0.085。2022年6月末の株価と予想配当金：\$62.91、\$1.76)

※見込み

# 米国株は長期投資が良い訳

1979年にS&P500に100万円投資して  
保有し続けた場合

↓  
2021年末 約2,114万円

20倍超

1979年にS&P500に100万円投資して  
最も上昇した5日間を除いて保有し続けた場合

↓  
2021年末 約1,223万円

12倍超



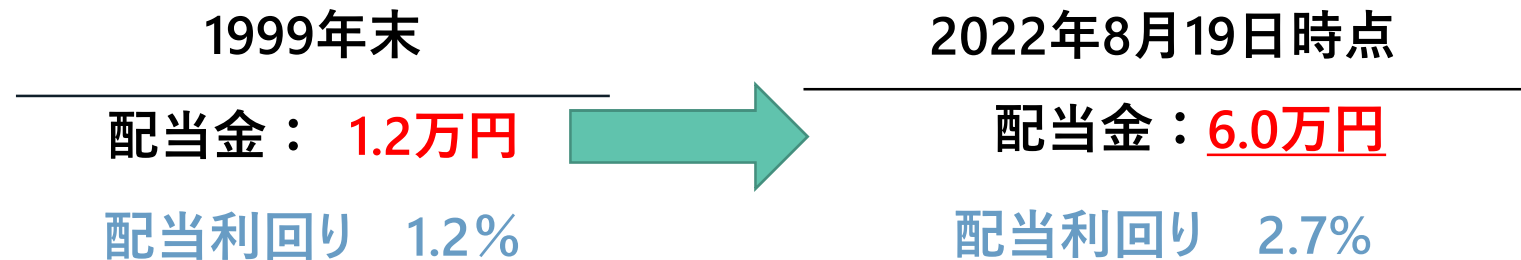


# コカ・コーラ (KO) に 1999年末に100万円投資した場合

## 株価の リターン



## 配当金の リターン



過去5年の年増配率  
3.62%

1999年末の100万円への  
投資に対する配当利回り  
6.0%

※見込み

※過去の実績であり、将来の投資成果を示唆・保証するものではありません。

出所：ブルームバーグよりマネックス証券作成。

100ドルを100万円と仮定。1999年末の株価と配当金：\$29.13, \$0.34。2022年8月19日の株価と予想配当金：\$65.17, \$1.76

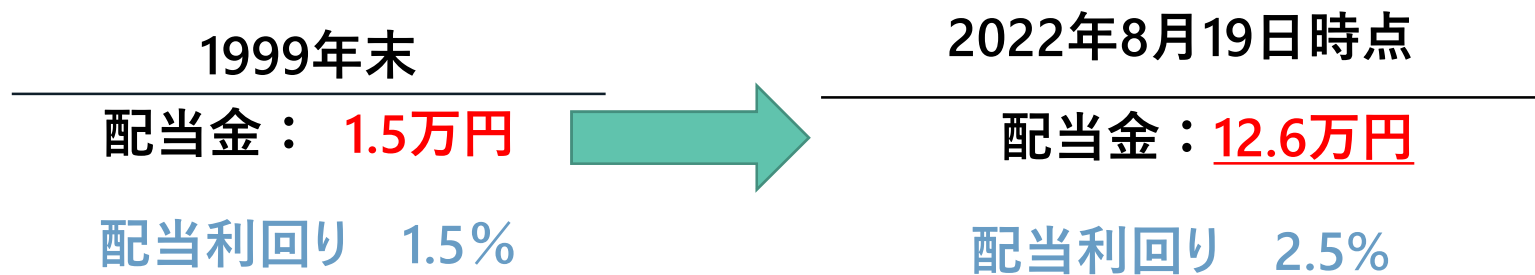


# ペプシコ (PEP) に 1999年末に100万円投資した場合

## 株価の リターン



## 配当金の リターン



過去5年の年増配率  
7.39%

1999年末の100万円への  
投資に対する配当利回り  
12.6%

※過去の実績であり、将来の投資成果を示唆・保証するものではありません。

出所：ブルームバーグよりマネックス証券作成。

100ドルを100万円と仮定。1999年末の株価と配当金：\$35.25, \$0.535。2022年8月19日の株価と予想配当金：\$180.17, \$4.45

※見込み

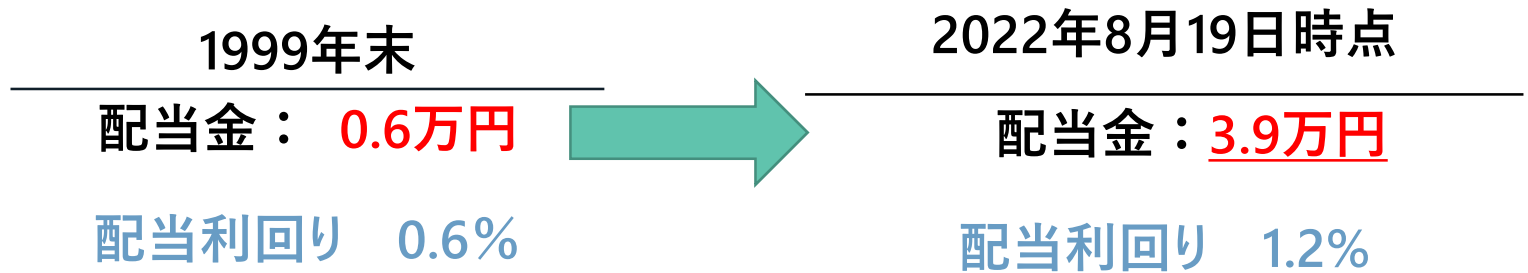


# アメリカンエクスプレス（AXP）に 1999年末に100万円投資した場合

## 株価の リターン



## 配当金の リターン



過去5年の年増配率  
8.22%

1999年末の100万円への  
投資に対する配当利回り  
3.9%

※過去の実績であり、将来の投資成果を示唆・保証するものではありません。

※見込み

出所：ブルームバーグよりマネックス証券作成。

100ドルを100万円と仮定。1999年末の株価と配当金：\$48.51, \$0.3。2022年8月19日の株価と予想配当金：\$162.24, \$1.9

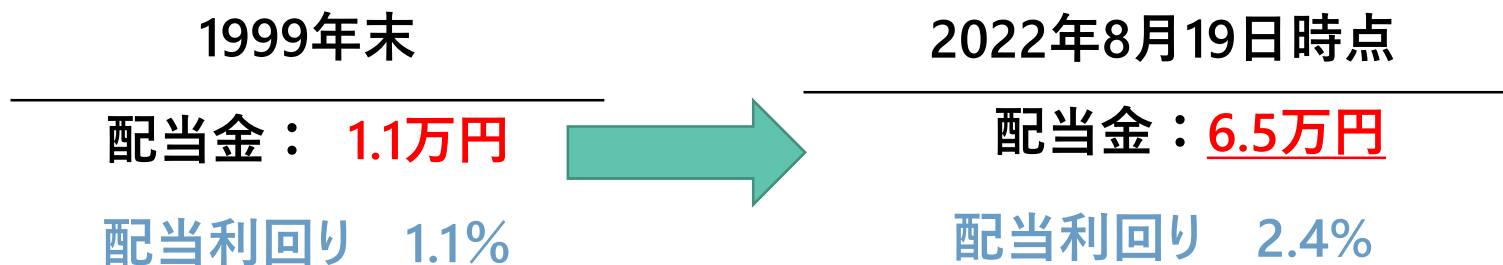


# プロクター&ギャンブル（PG）に 1999年末に100万円投資した場合

## 株価の リターン



## 配当金の リターン



過去5年の年増配率  
5.58%

1999年末の100万円への  
投資に対する配当利回り  
6.5%

※過去の実績であり、将来の投資成果を示唆・保証するものではありません。

※見込み

出所：ブルームバーグよりマネックス証券作成。

100ドルを100万円と仮定。1999年末の株価と配当金：\$54.78, \$0.605。2022年8月19日の株価と予想配当金：\$149.73, \$3.5662

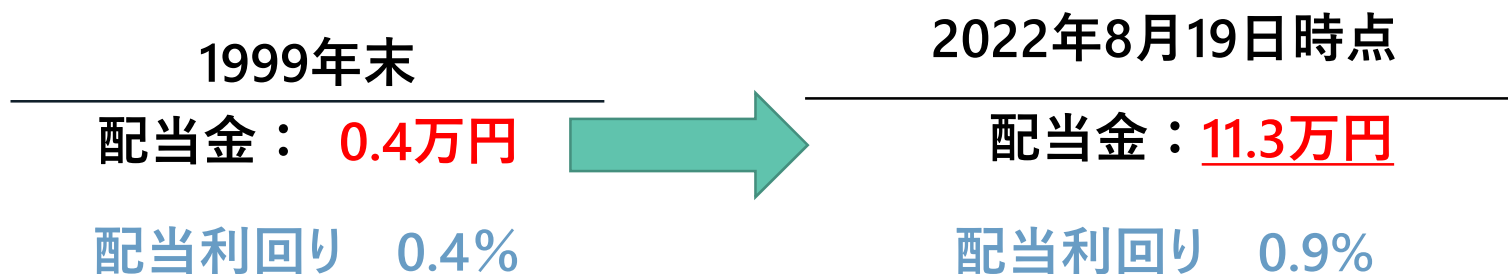


# シintas (CTAS) に 1999年末に100万円投資した場合

## 株価の リターン



## 配当金の リターン



過去5年の年増配率  
24.64%

1999年末の100万円への  
投資に対する配当利回り  
11.3 %

※過去の実績であり、将来の投資成果を示唆・保証するものではありません。

※見込み

出所：ブルームバーグよりマネックス証券作成。

100ドルを100万円と仮定。1999年末の株価と配当金：\$35.417, \$0.146667。2022年8月19日の株価と予想配当金：\$436.52, \$4

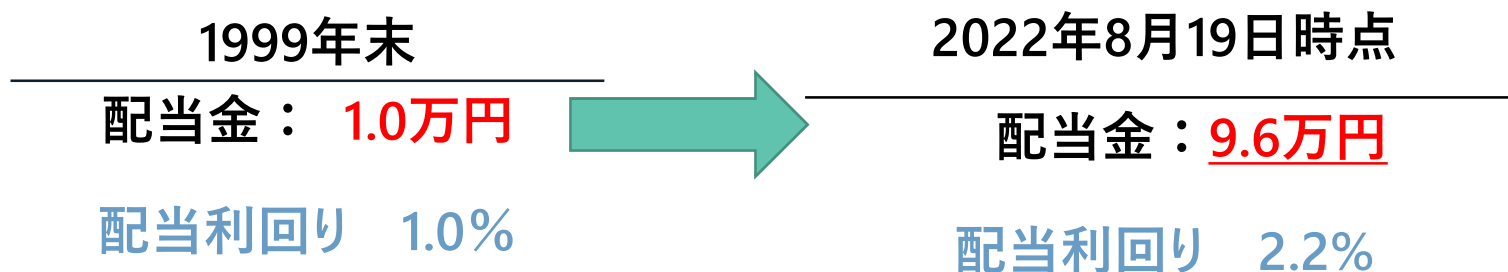


# シスコ (SY) に 1999年末に100万円投資した場合

## 株価の リターン



## 配当金の リターン



過去5年の年増配率  
7.89%

1999年末の100万円への  
投資に対する配当利回り  
9.6% ※見込み

※過去の実績であり、将来の投資成果を示唆・保証するものではありません。

出所：ブルームバーグよりマネックス証券作成。

100ドルを100万円と仮定。1999年末の株価と配当金：\$19.7813, \$0.2。2022年8月19日の株価と予想配当金：\$86.68, \$1.9

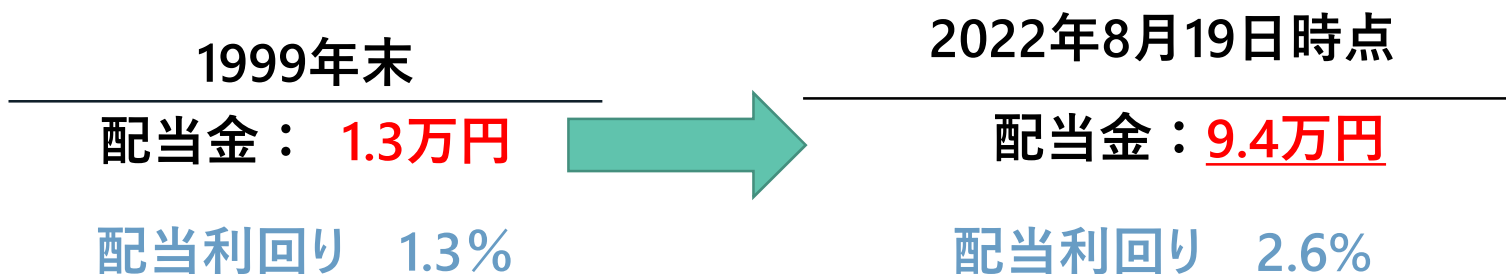


# ジョンソン・エンド・ジョンソン (JNJ) に 1999年末に100万円投資した場合

## 株価の リターン



## 配当金の リターン



過去5年の年増配率  
5.87%

1999年末の100万円への  
投資に対する配当利回り  
9.4%  
※見込み

※過去の実績であり、将来の投資成果を示唆・保証するものではありません。

出所：ブルームバーグよりマネックス証券作成。  
100ドルを100万円と仮定。1999年末の株価と配当金：\$46.63, \$0.62。2022年8月19日の株価と予想配当金：\$169.31, \$4.38





# プール（POOL）に 1999年末に100万円投資した場合

## 株価の リターン

1999年末  
投資金額：100万円

2022年8月19日時点  
評価額：7,424万円

## 配当金の リターン

1999年末  
配当金：0万円  
配当利回り 0%

2022年8月19日時点  
配当金：70.3万円  
配当利回り 0.9%

過去5年の年増配率  
21.49%

1999年末の100万円への  
投資に対する配当利回り  
70.3%

※見込み

※過去の実績であり、将来の投資成果を示唆・保証するものではありません。

出所：ブルームバーグよりマネックス証券作成。

100ドルを100万円と仮定。1999年末の株価と配当金：\$5.12, \$0。2022年8月19日の株価と予想配当金：\$380.39, \$3.6

# ゼネラル・ダイナミクス（GD）に 1999年末に100万円投資した場合

## 株価の リターン

1999年末  
投資金額：100万円

2022年8月19日時点  
評価額：916万円

## 配当金の リターン

1999年末  
配当金：1.8万円

2022年8月19日時点  
配当金：18.8万円

配当利回り 1.8%

配当利回り 2.1%

過去5年の年増配率  
8.90%

1999年末の100万円への  
投資に対する配当利回り  
18.8%

※見込み

※過去の実績であり、将来の投資成果を示唆・保証するものではありません。

出所：ブルームバーグよりマネックス証券作成。

100ドルを100万円と仮定。1999年末の株価と配当金：\$26.375, \$0.47。2022年8月19日の株価と予想配当金：\$241.67, \$4.97

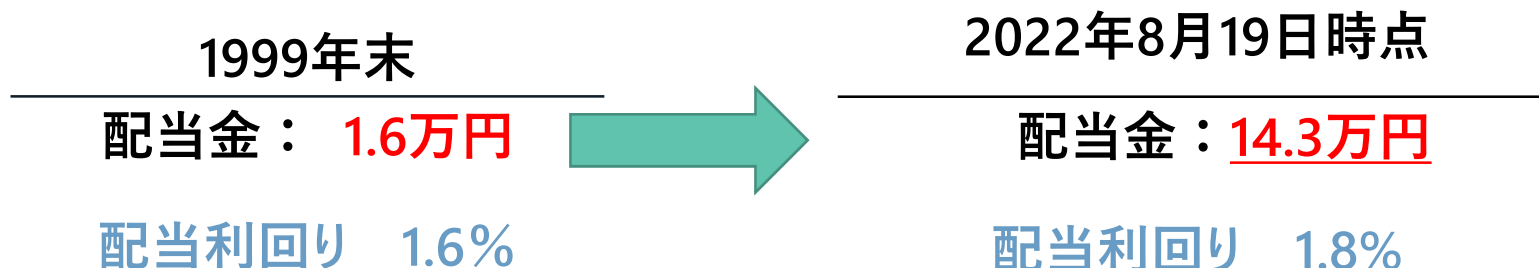


# アーチャー・ダニエルズ・ミッドランド (ADM) に 1999年末に100万円投資した場合

## 株価の リターン



## 配当金の リターン



過去5年の年増配率  
4.50%

1999年末の100万円への  
投資に対する配当利回り  
14.3 %

※過去の実績であり、将来の投資成果を示唆・保証するものではありません。

出所：ブルームバーグよりマネックス証券作成。

100ドルを100万円と仮定。1999年末の株価と配当金：\$10.9977, \$0.174927。2022年8月19日の株価と予想配当金：\$87.23, \$1.57

※見込み



# ボーイング（BA）に 1999年末に100万円投資した場合

## 株価の リターン

1999年末	2019年12月31日時点
投資金額：100万円	評価額： <u>786万円</u>

## 配当金の リターン

1999年末	2019年12月31日時点
配当金：2.5万円	配当金： <u>19.8万円</u>
配当利回り 1.4%	配当利回り 2.5%

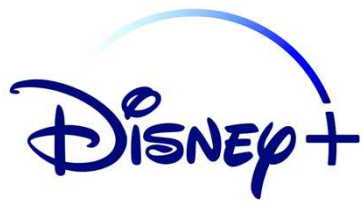
注：現在は無配

1999年末の100万円への  
投資に対する配当利回り  
19.8%

※見込み

※過去の実績であり、将来の投資成果を示唆・保証するものではありません。

出所：ブルームバーグよりマネックス証券作成。  
100ドルを100万円と仮定。1999年末の株価と配当金：\$41.44, \$0.56。2019年12月31日の  
株価と配当金：\$325.76, \$8.22, 2022年8月19日の株価と予想配当金：\$162.92, \$0

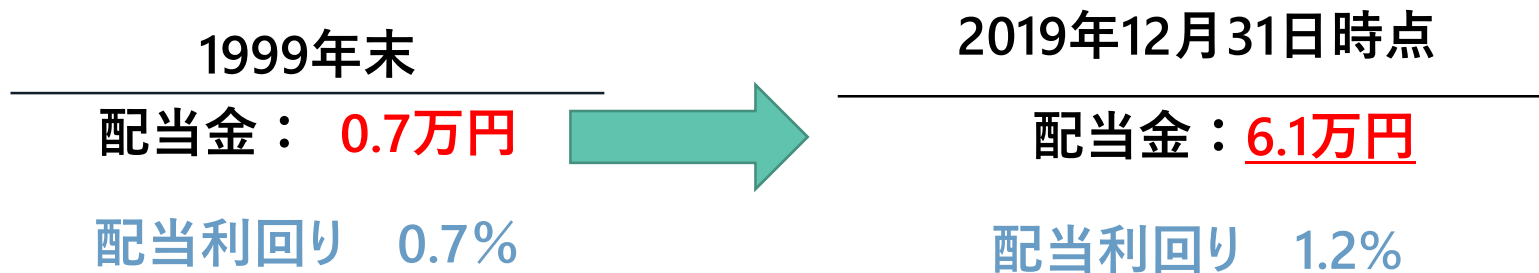


# ディズニー（DIS）に 1999年末に100万円投資した場合

## 株価の リターン



## 配当金の リターン



注：現在は無配

※過去の実績であり、将来の投資成果を示唆・保証するものではありません。

出所：ブルームバーグよりマネックス証券作成。  
100ドルを100万円と仮定。1999年末の株価と配当金：\$28.8611, \$0.21。2019年12月31日の株価と配当金：\$144.63, \$1.76。2022年8月19日の株価と配当金：\$120.14, \$0

1999年末の100万円への  
投資に対する配当利回り  
6.1%

※見込み



本セミナーでは、セミナーでご紹介する商品等の勧誘を行うことがあります。

マネックス証券株式会社および説明者は、セミナーおよび関連資料等の内容につき、その正確性や完全性について意見を表明し、保証するものではありません。情報、予想および判断は有価証券の購入、売却、デリバティブ取引、その他の取引を推奨し、勧誘するものではありません。過去の実績や予想・意見は、将来の結果を保証するものではありません。

提供する情報等は作成時または提供時現在のものであり、今後予告なしに変更・削除されることがございます。当社および説明者はセミナーおよび関連資料等の内容に依拠してお客様が取った行動の結果に対し責任を負うものではありません。

銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断と責任でなさるようお願いいたします。なお、セミナーおよび関連資料等は当社および情報提供元の事前の書面による了解なしに複製・配布することはできません。記載内容に関するご質問・ご照会等にはお応え致しかねますので、あらかじめご容赦ください。

## マネックス証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第165号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 日本暗号資産取引業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

## 米国上場有価証券等のお取引に関する重要事項

### <リスク>

米国株式および米国ETF、REIT、預託証券、受益証券発行信託の受益証券等（以下「米国株式等」）の売買では、株価等の価格の変動、外国為替相場の変動等、または発行者等の信用状況の悪化等により、元本損失が生じることがあります。米国ETF等の売買では、裏付けとなっている資産の株式相場、債券相場、金利水準、為替相場、不動産相場、商品相場等（これらの指数を含む。）や評価額の変動により、元本損失が生じることがあります。国外株式等の場合には、その国の政治的・経済的・社会的な環境の変化のために、元本損失が生じることがあります。なお、外国為替相場の変動により、外貨お預り金の円換算価値が下がり、円ベースでの元本損失が生じることがあります。

信用取引では、元本（保証金）に比べ、取引額が最大2倍程度となる可能性があるため、価格、上記各指数等の変動、または発行者の信用状況の悪化等により元本を上回る損失（元本超過損）が生じることがあります。

### <保証金の額または計算方法>

米国株式等の信用取引では、売買金額の50%以上かつ30万円を下回らない範囲で当社が定める米ドル金額以上の保証金が必要です。

### <手数料等>

#### 現物取引

米国株式等の委託取引では、約定金額に対し0.45%（税込:0.495%）（上限20米ドル（税込:22米ドル））の国内取引手数料がかかります。IFAを媒介した取引の取引手数料は、1注文の約定金額により異なり、最大14,000米ドル（税込:15,400米ドル）がかかります。取引手数料のほか売却時のみ現地取引費用がかかります。現地取引費用は、市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、その金額等および手数料等の合計額等をあらかじめ表示することはできません。店頭取引では取引手数料はかかりませんが、取引価格は当社が直近の米国金融商品取引所の終値等をベースとして合理的に算出した基準となる価格に、概ね1.5%（最大5.0%）のспレッドを加減して決定し、IFAを媒介した取引の場合は、概ね2.2%（最大5.7%）のспレッドを加減して決定いたします。米国ETF等の売買では、保有期間に応じて信託報酬その他手数料がかかることがあります。円貨お預り金と外貨お預り金の交換時に所定の為替手数料がかかります。

#### 信用取引

信用取引では、約定したお取引に対し当社が定める取引手数料がかかる他、信用金利等がかかります。取引手数料および信用金利等の詳細はサービス開始前のため未定ですが、サービス開始までに当社ウェブサイトでご案内いたします。

### <その他>

お取引の際は、当社ウェブサイトに掲載の「上場有価証券等書面」「契約締結前交付書面」「リスク・手数料などの重要事項に関する説明」を必ずお読みください。また、米国株式等は、国内金融商品取引所に上場されている場合や国内で公募・売出しが行われた場合等を除き、日本の法令に基づく企業内容等の開示が行われておりませんので、取引を行うにあたっては十分にご留意ください。